



校報

水糸者

No. 1248

元年度・第107号

授業でしっかり子どもを育てる

…心を耕す道徳の授業をめざして…



10月24日（木）に、1年2組の早坂先生と4年2組担任の工藤先生の道徳の授業研究会を行いました。

これは、初任者研修の一環として行われたもので、県北教育事務所の二人の指導主事さんが授業を参観し、その授業の指導を行ってくれました。

良い道徳の授業とは、立派な事をよどみなく話す授業や、教科書の中の登場人物を非難し続け、望ましい価値的な発言を繰り返す授業の事ではありません。

弱い心を持った主人公に「共感」する場面と、主人公の行為・行動を通して自身の今までの生活を振り返り「葛藤」する場面など『自己内対話』をする機会が45分間の中にあっただろうかが、良い道徳の授業の分かれ目となります。



そのためには、10月23日の校報1241号で紹介した、「まちがえても笑われない」、「わからない事をわからないと言える」など、子どもが安心して学ぶ環境・雰囲気『安全地帯』と、子どもが意欲的に学ぶ授業の4つの要素（「動く楽しさ」、「伸びる楽しさ」、「集う楽しさ」、「わかる楽しさ」）がしっかりと位置づいていなければいけません。



今回の二人の授業では、この2つの要素が位置づけられていたこともあり、子ども達の心を耕す良い道徳の学習となりました。種小の先生は今日も子ども達の笑顔を求め、より良き授業づくりをめざし、誠心誠意がんばっています。

います。

なお、1年生と4年生の保護者の皆さんは、ぜひ次の事について、お子さんとゆっくりと話し合ってみてください。ご家庭でもお子さんの心を一層耕す良い機会となるはずです。

1年生の皆さんは道徳の教科書にある『くりのみ』を親子で読み、「どうしてきつねさんは涙を流したのか」を話し合ってみてください。

4年生の皆さんは道徳の教科書にある『お母さんの請求書』を親子で読み、「どうしてお母さんの請求書は0円だったのか」を話し合ってみてください。

「成功する子と失敗する子」の大きな違いと1つに『非認知能力』があることは、何度か校報でもお知らせのとおりです。道徳は、その『非認知能力』の育成にも大きく関わってくる学習です。学力は高いが道徳性が低い子は、「AI時代」では力を発揮できない心配もあります。種小では「学力も道徳性も高い子」をめざし、本日もより良い授業を模索し続けています。

学習発表会についてのお知らせ・お願い



- ・当日の体育館の開場は7時となります。パイプ椅子などを持ち込んでの観賞は、周りの方のご迷惑になりますので、ご遠慮ください。
- ・駐車場は校庭も開放しますのでお使いください。昇降口付近は来賓用の駐車スペースとなりますので、ご理解とご協力をお願いします。
- ・種市給食センター側の通路を車で通過することはできませんので厳に慎んでください。
- ・ビデオ席は、独占せずに譲り合いながら使用してください。
- ・子ども達の演技はマイクなどを使わない「地声」ですので、静かに観賞していただくようご理解とご協力をお願いします。
- ・当日は図書室も開放しますので、小さなお子さん連れの方などはご利用ください。
- ・当日は、冷え込む予報が出されています。会場内の暖房は作動させますが、厚手の衣服で鑑賞するよう、お願いします。



「文化の秋」も、しっかりがんばる種小っ子!

第63回 JA 共済児童生徒作品コンクール

【書道条幅の部】

〈佳作〉 山口 惺さん (2年)
谷藤 湊太さん (3年)

【書道半紙の部】

〈銅賞〉 中野 叶絵さん (5年)
〈佳作〉 大坪 琉那さん (6年)
北山 結衣さん (6年)



今年度は、絵画や作文、ポスターなど含め、県内238校から、3707点が応募されました。その中からの受賞は素晴らしい事です!

*これらの作品は、12月20日から22日までの間、イオンモール盛岡で展示されることとなっています。

みんないきいき 11月の種小っ子

~わからん時は教えっ子・うれしい時ははしゃぎっ子・困った時は助けっ子~



ダイちゃんの家の方が皆さんが仮装して校長室にやってきました!



種小ひろばでは、理科の学習や鬼ごっこ遊びで大賑わいです。